

令和5年度10月入学・令和6年度4月入学

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）入学試験問題

【外国人留学生特別選抜】

人文社会学専攻 社会学コース

〔専門科目〕

試験日：令和5年9月1日（金）

注 意

1. 解答は、問1・問2・問3のそれぞれに対応した解答用紙（3枚同封）に記入すること。なお、それぞれの解答用紙に受験番号及び氏名を記入すること。
2. 総ページ数 — 6ページ（第1ページは白紙）
3. 試験終了後、この冊子は持ち帰ること。

問1 次の文章（A～C）は、エミール・デュルケーム『自殺論』からの抜粋である。これを読んで設問に答えなさい。解答に際しては、解答用紙に a) b) c) d) を明記すること。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典：Durkheim, É, 1897 *Le suicide. Étude de sociologie*, Félix Alcan (=E.デュルケーム (宮島喬訳)『自殺論—社会学研究』2018年、中央公論新社、320-32頁) 備考：訳文は必ずしも邦訳書のとおりではない。

a) 文章【A】の下線部①に、適切な語句をいれよ。原語のカタカナ標記でも、その日本語訳でもよい。

b) 文章【B】の下線部②に対応する現代社会における具体例を述べなさい。(200～250字程度)

c) 文章【C】にはデュルケームの社会 - 個人観がしめされている。これについて、あなたの考えを述べなさい。(300～350字程度)

d) 以下は、上記とは異なる自殺タイプに関する概念の辞書的な説明である。この英文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著作権の関係で掲載しておりません。

出典：Giddens, A. and P. W. Sutton, 2021, *Sociology* (9th ed.), Polity Press.

問2 下の図表1～4は、妻の年齢別にみた、妻と夫それぞれの母親、父親との居住状況である。以下のa)、b)に答えなさい。解答に際しては、解答用紙にa)、b)を明記すること。

- a) 図から読み取れる特徴を2点挙げて説明しなさい。

- b) a)をふまえ、家族の居住状況の変化が子育てや高齢者のケアに及ぼす影響と課題について自由に論じなさい。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

図は、著作権の関係で掲載しておりません。

資料：第16回出生動向基本調査（2021年実施）より作成。（）内は回答者数。
調査実施時期は2021年6月、調査対象者は妻の年齢が55歳未満の夫婦
（回答者は妻）

問3 次の設問のなかから 2つ を選び解答しなさい。解答用紙にどれを選んだか明記すること。

- a) 現在の地域コミュニティが直面する問題を1つ挙げ、(a) 問題の内容、(b) 問題が生じた背景、(c) その解決に向けた新しい試み、の3点にわたって、具体的に説明しなさい。
- b) 「通過儀礼」という概念について、関係する文献や論者にも言及しながら説明しなさい。
- c) 就業における“Motherhood Penalty”について具体的な例を挙げて論じなさい。
- d) 観光（ツーリズム）は、様々な学術的観点から研究されている対象である。観光を「まなざし」の観点から捉える場合（ここでは「まなざしパラダイム」と仮に名づける）と、観光を「移動（モビリティ）」の観点から捉える場合（ここでは「移動パラダイム」と仮に名づける）がある。それぞれについて分析上の長所と短所を述べなさい。